

製品名: APC マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81364**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	311.6kDa

抗原情報

遺伝子名	APC
別名	GS; DP2; DP3; BTPS2; DP2.5; PPP1R46
遺伝子 ID	324.0
SwissProt ID	P25054
免疫原	大腸菌で発現したヒト APC (AA: 2644-2843) の精製された組み換え断片。

背景

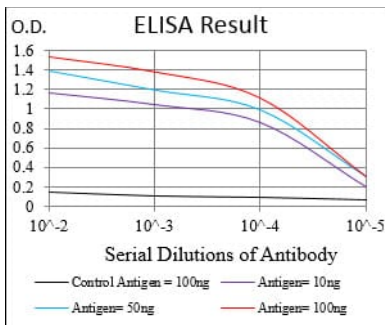
この遺伝子は、Wnt シグナル伝達経路の拮抗薬として作用する腫瘍抑制タンパク質をコードしています。また、細胞の移動と接着、転写活性化、アポトーシスといった他のプロセスにも関与しています。この遺伝子の欠陥は、家族性大腸腺腫症（FAP）を引き起こし

ます。これは常染色体優性遺伝の前癌状態であり、通常は悪性腫瘍へと進行します。疾患関連変異は、変異クラスター領域 (MCR) と呼ばれる小さな領域に集中する傾向があり、その結果、短縮したタンパク質産物が生じます。

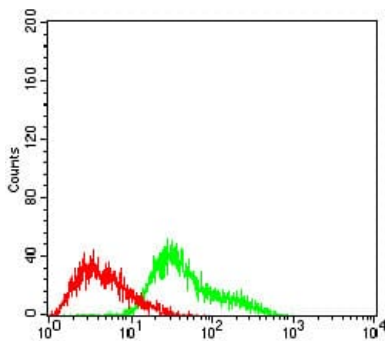
研究分野

Wnt シグナル伝達経路

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



APC マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。